

日本オペレーションズ・リサーチ学会北海道支部 平成 30 年度 支部総会

日時:平成 30 年 4 月 18 日(水) 17:30~18:30

場所:北海道大学大学院情報科学研究科 11 階 大会議室 (札幌市北区北 14 条西 9 丁目)

次第

1. 開会の辞
2. 資格審査
3. 支部長挨拶
4. 議題
 - (1)平成 29 年度事業報告
 - (2)平成 29 年度収支決算報告ならびに監査報告
 - (3)平成 30 年度役員(案)
 - (4)平成 30 年度事業計画(案)
 - (5)平成 30 年度予算(案)
 - (6)その他
5. 閉会の辞

議題

(1)平成 29 年度事業報告

1. 通常総会、第 1 回運営委員会

日時:平成 29 年 4 月 7 日(金) 18:00~19:00

場所:小樽商大札幌サテライト 小講義室 (札幌市中央区北 5 条西 5 丁目 7 番地)

議題:

- (1) 平成 28 年度事業報告
- (2) 平成 28 年度収支決算報告ならびに監査報告
- (3) 平成 29 年度事業計画(案)
- (4) 平成 29 年度役員(案)
- (5) 平成 29 年度予算(案)
- (6) その他

2. 講演会

(1)第1回講演会

日時:平成 30 年 2 月 23 日(金) 15:00~17:10

場所:北海道大学大学院情報科学研究科 1 階 A12 講義室 (札幌市北区北 14 条西 9 丁目)

講演 1

テーマ:Web と音楽情報処理が切り拓く未来

講師:濱崎 雅弘 氏 (産業技術総合研究所 情報技術研究部門 メディアインタラクション研究グループ グループ長)

概要:Web 上にある膨大な音楽コンテンツを音楽理解技術によって計算機が解析することで、これまでになく視聴体験や新しい創作支援が可能になる。本講演では、我々が研究開発した能動的音楽鑑賞サービス Songle、音楽視聴支援サービス Songrium、歌詞アニメーション制作支援サービス TextAlive などの Web サービスを紹介しながら、Web 技術と音楽情報処理技術により切り拓かれる新しい音楽体験の可能性について述べる。

講演 2

テーマ:マルチエージェント社会シミュレーションの可能性

講師:野田 五十樹 氏 (産業技術総合研究所 人工知能研究センター 総括研究主幹)

概要:マルチエージェント社会シミュレーション(MASS)の大規模網羅的実行による実社会応用の方法を紹介する。社会シミュレーションの対象となる社会問題の多くは、単純な最適化問題ではなく、複数目的のジレンマ状態であることが多い。このジレンマ状態を見える化する方法として、シミュレーションを広範囲の条件で網羅的に評価する方向がある。本講演ではこの MASS の網羅実行による実問題解決の方法論を、人流・交通・経済の事例を使って紹介し、MASS の可能性を示す。

3. 普及活動およびその他の活動

Web ページ更新(随時)

(2)平成 29 年度収支決算報告書(案)

1. 収支決算書

自)平成 29 年 3 月 1 日

至)平成 30 年 2 月 28 日

科目	予算額(円)	決算額(円)	備考
(収入の部)			
本部交付金	215,200	215,200	支部運営費
参加費	50,000	0	
雑収入	50	1	利息収入
合計	265,250	215,201	
(支出の部)			
会議費	0	8,010	支部総会懇親会
講演会費	180,000	186,000	講師謝礼
研究会費	50,000	0	
事務費	0	0	
消耗品費	0	0	
源泉税返還	18,000	21,150	
雑費	0	0	
予備費	17,250	0	
本部返金	0	41	
合計	265,250	215,201	

監査報告書

日本オペレーションズ・リサーチ学会北海道支部
支部長 川村 秀憲 殿

平成 29 年度(平成 29 年 3 月 1 日から平成 30 年 2 月 28 日迄)の事業報告、決算報告、現金出納帳、及び附属明細書を監査した結果、適法に処理、記載されていると認める。

監事


大津 品



監査報告書

日本オペレーションズ・リサーチ学会北海道支部
支部長 川村 秀憲 殿

平成 29 年度(平成 29 年 3 月 1 日から平成 30 年 2 月 28 日迄)の事業報告、決算報告、現金出納帳、及び附属明細書を監査した結果、適法に処理、記載されていると認める。

監事 木下正博 

(3)平成 30 年度日本OR学会北海道支部役員(案)

支部長	川村秀憲	北海道大学大学院情報科学研究科	
副支部長	長尾光悦	北海道情報大学システム情報学科	
運営委員	飯塚博幸	北海道大学大学院情報科学研究科	
	石井利昌	北海道大学大学院経済学研究科	
	大堀隆文	北海道科学大学メディアデザイン学科	
	加地太一	小樽商科大学社会情報学科	代議員
	北 裕幸	北海道大学大学院情報科学研究科	
	後藤 允	北海大学大学院経済学研究科	
	斎藤 一	北海道情報大学情報メディア学科	
	佐藤馨一		
	鈴木育男	北見工業大学情報システム工学科	
	鈴木恵二	公立はこだて未来大学複雑系知能学科	
	鈴木輝好	北海道大学大学院経済学研究科	
	高野伸栄	北海道大学大学院工学研究科	
	福居文継	北電情報テクノロジー情報技術部	代議員
	三田村 保	北海道科学大学メディアデザイン学科	研究普及委員
	原口和也	小樽商科大学社会情報学科	
	山本雅人	北海道大学大学院情報科学研究科	
	西川孝二	北海道科学大学メディアデザイン学科	
監事	大津 晶	小樽商科大学社会情報学科	
	木下正博	北海道科学大学メディアデザイン学科	
幹事(研究)	山下倫央	北海道大学大学院情報科学研究科	研究普及委員
幹事(事務)	横山想一郎	北海道大学大学院情報科学研究科	

(4)平成 30 年度事業計画(案)

1. 通常総会

日時:平成 30 年 4 月 18 日(水) 17:30~18:30

場所:北海道大学大学院情報科学研究科 11 階 大会議室 (札幌市北区北 14 条西 9 丁目)

議題:平成 29 年度事業報告・決算報告,平成 30 年度事業計画・予算(案),他

2. 運営委員会

1~2回開催予定

3. 講演会, 研究会

2回程度開催予定

4. 普及活動およびその他の活動

ホームページの更新, 他

(5)平成 30 年度支部運営費予算(案)

自)平成 30 年 3 月 1 日
至)平成 31 年 2 月 28 日

科目	予算額(円)	備考
(収入の部)		
本部交付金	215, 200	支部運営費
雑収入	0	
合計	215, 250	
(支出の部)		
会議費	0	
講演会費	180, 000	支部講演会
消耗品費	0	
源泉税返還	16, 000	
雑費	0	
予備費	19, 200	
合計	215, 200	